

議会だより 吉野ヶ里

44号

平成29年
9月定例会



「魔女の宅急便」足が届かな〜い
(東脊振幼稚園)

- 平成28年度決算認定 2
- 決算特別委員会 4
- 9月定例会 5
- 議案賛否状況 6
- 一般質問 7
- 要望活動 16
- 各種委員会・研修報告 17
- 全議員研修報告・編集後記 18

議会会議録がインターネットで見られます。

吉野ヶ里町のホームページ <http://www.town.yoshinogari.saga.jp/>
にアクセスし「吉野ヶ里町議会」「吉野ヶ里町議会会議録」をクリックしてください。



議員が原稿作成・編集した
議会だよりです

【編集・発行】

佐賀県吉野ヶ里町議会

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田321-2

TEL 0952-37-0338

【印刷】ビッグサム ティー&ピー【発行年月日】平成29年10月25日

決算特別委員会 質疑応答

9月5日から7日までの3日間、決算特別委員会を開催し、伊東和孝委員長のもと平成28年度決算審査を行った。

主な質疑内容

問 町民税、個人の収入未済額は使用料等の未済額と重なるのか。

答 重複する部分もある。

問 さざんか千坊館、指定管理者が変わったが、売り上げは伸びているのか。

答 目標を2億円とし、現在月10%伸びているので達成できるだろう。

問 財産運用、利益の内訳は。

答 債券運用益1億5600万円、定期利息780万円である。

問 今後10年後を見据えての運用方針は。

答 公共債券等を利用する。

問 戦没者追悼式は30分位で終わっているのに、35万円の支出は検討すべき。

答 戦後七十年以上が経過し、会員の数も年々減少している状況である。式典終了後に講演等ができないか遺族会と協議し、今後の戦没者追悼式のあり方についても検討を行っていく。



戦没者追悼式

問 なぜこれだけ基金が増えるのか。

答 もっと事業展開をすべき。急がなければならぬものからやっている。

問 入湯税は目的税なので基金をつくり、施設のリニューアルや利用者へのサービスは、利用者から頂いた入湯税で行うべき。

答 入湯税は、環境施設や消防施設等の整備などを目的としたものであるため、一般財源化しないよう、税の目的を常に意識しながら事業を進めていく。



山茶花の湯



東脊振庁舎の庭

問 東脊振庁舎東側の庭の手入れが行き届いていないので、定期的に草刈清掃を行うこと。

答 定期的に確認を行い、草刈清掃に努めていく。

問 ふるさと応援寄付金は返礼合戦ではなく、町の行政や子供達に役立つような物など。

答 ふるさと応援寄付金は返礼合戦ではなく、町の行政や子供達に役立つような物など、



ふるさと炎まつり

問 補助事業の対象にならない物に使用したらどうか。

答 今後は、返礼品だけに頼るのではなく、この町の特徴を生かす、町の将来や、子ども・子育て等に貢献できるような事業メニューを検討していきたい。

問 ふるさと炎まつりが1日開催となったが、総括はされたか。

答 昨年の集客は、1万6000人程の参加者があり、おとしは3万7000人程であった。1日の売上げは前回とあまり変わらなかった。

問 鳥栖市、みやき町、上峰町、神埼市、吉野ヶ里町で構成される東部共同ごみ処理施設が平成36年4月供用開始されるが、現在のクリーンセンターは今後どのようにされるのか。

答 具体的に決まっていなくて、組合で今後協議をしよう。



現在稼働中の脊振クリーンセンター

問 南部8部、北部12部の消防団のあり方をどう思うか。

答 有事の時の最大のボランティアである消防団が無い南部地区での設立を考え、定数499名を確保しなければならぬ。

問 中学校管理費の学費向上支援教員賃金396万円の内容は。

答 今年度の全国一斉テストの結果はどうなっているのか。教育長は、公表したくなるような学校づくりを目指すと言われたが、公表できるような状況になったのか。

問 支援教員賃金は2名分の賃金で、三田川中学校は数学、東脊振中学校は英語の教員を配置している。

答 公表については教育委員会と協議し、皆さんに解りやすい方法でお知らせしたい。

問 小学校管理費の特別支援教育支援員賃金432万円の内容は。

答 三田川小学校に1名、東脊振小学校に2名の賃金である。病弱、弱視者や発達障害児が多くなり、5クラスになったので不足している特別支援教育支援員を町費でお願いしよう。

問 小学校教育振興費のスクールカウンセラー1名分の謝金96万円は。

答 スクールカウンセラー1名分の謝金である。平成28年度は小学校で5名、中学校で14名の不登校（30日間を超えたものを不登校と定義）生徒がいた。原因は心因性12名、その他7名である。近年、不登校の原因は複雑化していて、本人に確認してもはっきりしない様になってきた。



芝生のグラウンドで遊ぶ児童

特別会計

問 下水道の使用料徴収事務委託料473万9809円は東部水道企業団に委託されているが、徴収率はどうなっているのか。

答 99・12%の徴収率である。

問 箱川下水処理場は現状でいく方が良いのか、公共下水道と統合した方が良いのか、検討すべき時期にきているのではないか。

答 技術的な問題や費用などの問題点を検討していく。

問 国民健康保険の納付はコンビニでもできるようになったが、納付方法はこうなっているのか。

答 金融機関での口座振替が5918件、コンビニでの納付が4500件、納付書による直接納付が4437件である。

問 緑の少年団は昨年まで東脊振小学校だけの活動であったが、

答 平成28年度より両小学校での活動の取り組みとした。



的をめぐり放水開始

平成28年度 決算認定 決算特別委員会で決算審査

会計別決算状況

会計	歳入	歳出	歳入歳出差引額
一般会計	85億5922万円	84億98万円	1億5823万円
国民健康保険	19億7856万円	19億328万円	7527万円
下水道	8億3395万円	8億59万円	3336万円
簡易水道	269万円	265万円	3万円
後期高齢者医療	1億6118万円	1億6113万円	4万円
工業用地造成事業	7万円	0円	7万円
合計	115億3575万円	112億6865万円	2億6710万円

※決算書の数値は端数調整をしていないため、合計額は合致しない。

決算特別委員会報告

【平成28年度一般会計歳入歳出決算】

翌年度へ繰り越すべき財源60,655千円、実質収支額は97,580千円となっている。

歳入において、収入未済額は53,648千円で、不納欠損額は4,878千円である。

主な意見…

- 町税の不納欠損額が昨年度より増えているので、徴収努力をすること。
- 住宅使用料の滞納額が前年度より大幅に増えているので、対策を考えるべき。
- 町税、国保税、住宅使用料の担当課が連携した徴収対策を講じること。

【平成28年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算】

実質収支額75,273千円である。

歳入において国民健康保険税の収入未済額は35,501千円で、不納欠損額は4,255千円となっている。

主な意見…

- コンビニ収納の件数と1件あたりの単価はいくらになるのか。
- 30年度広域化に対し、国保税も広域化で徴収となるのか。
- 町外から肥前療養所に入院している7名分の医療費は、どのように考えているのか。

【平成28年度下水道特別会計歳入歳出決算】

翌年度へ繰り越すべき財源15,196千円、実質収支額18,168千円である。

歳入において使用料の収入未済額は5,110千円となっている。

主な意見…

- 箱川処理場からポンプアップして公共下水道処理場まで排水を流した場合、費用がどのくらいかかるのか研究すること。

【平成28年度簡易水道歳入歳出決算】

実質収支額39千円である。

主な意見…

- 老朽化の問題があるので、あと何年持つのか研究すること。

【平成28年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算】

実質収支額48千円である。

【平成28年度工業用地造成事業特別会計歳入歳出決算】

翌年度へ繰り越すべき財源63千円、実質収支額10千円である。

平成29年第3回

9月定例会

9月定例会は、9月4日から15日までの12日間の会期で開催され、報告1件、諮問2件、議案16件、決算認定5件、意見書2件の合計27件を審議し、可決認定された。

諮問

○人権擁護委員の推薦につき意見を求める。

中島明彦 氏
(大塚ケ里)
中島義彦 氏
(伊保戸)

条例

○町長の専決処分事項の指定に関する条例

法律上、町の義務に属する損害賠償で、損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解に関する軽易な事項を町長の専決処分にする(こと)により、より迅速な執行を確保するため、新たに条例を制定する。

1件50万円以下の損害賠償の額を定める。

○町個人情報保護条例の一部を改正する条例

法律が施行されたことに伴い、個人情報保護の明確化と要配慮個人情報の取扱いについての規程を整備する必要がある

○町農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例

3地区の農業集落排水処理施設を公共下水道と統合することに伴い、当該処理施設を廃止するため。

○跡地利用計画は、早急な対応を。

○精密しながら、今後の利活用を計画していきたい。

組合設立

○佐賀県東部環境施設組合の設立について

鳥栖市、神埼市、上峰町及び、みやき町とごみ処理施設の設置、維持管理及び運営に関する事務を共同処理するため、規約を定め、佐賀県東部環境施設組合を設立するた



西部処理場



横田処理場

補正予算

○一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ9690万6千円を追加し、総額を8億2908万2千円とする。

●歳入のおもなもの

・地方交付税6942万円、教育費国庫補助金1490万円、工業用地造成事業特別会計繰入金294万円等の増額と、財政調整基金繰入金5687万円の減額である。

●歳出のおもなもの

・教育費 東脊振小学校体育館吊天井・トイレ改修工事請負費4716万円である。

○唐突な設計案の提示と予算上程である。この際、男女別トイレ、バリアフリー化も導入して設計見直す予定は。

○本案は防災機能強化と大規模改造のトイレ事業の補助対象外であり、追加工費が見込まれるので今後の課題

としたい。

○国民健康保険特別会計補正予算

歳入歳出それぞれ2874万9千円を追加し、総額19億1967万8千円とする。

○下水道特別会計補正予算

繰入金1516万7千円減額した。

○簡易水道特別会計補正予算

繰越金6万1千円減額した。

○後期高齢者医療特別会計補正予算

歳入歳出それぞれ45万2千円を減額し1億6498万6千円とする。

○工業用地造成事業特別会計補正予算

歳入歳出それぞれ3584万8千円追加し、総額5813万6千とする。

決算審査意見書

平成28年度決算は、繰越事業が多いようだが、繰越事業遂行については、事業の執行の遅れによる事故繰越がないように計画的な事業遂行に努めてもらいたい。

また、各課におかれては、補助金について再度状況を把握し、再精査されたい。

予算執行にあたっては、最小の経費で最大の効果を上げるよう努めること。

地方公共団体の首長は住民の付託に応え、予算編成と執行の全権を委ねられていることはいうまでもない。予算の執行にあたっては、チェック、管理、監督は不可欠なものである。したがって、職員の士気を高め、事務能率の向上に努め、この厳しい時代にあつて、全職員が一丸となった住民の福祉の向上に努められる体制づくりを推進してもらいたい。

(決算審査意見書より抜粋)

吉野ヶ里町監査委員
寺崎 泰法・古川 輝英

問 企画課長 猪等の肉は、現在、ジビエとして非常に人気が高いもので、返礼品の開発が出来ないか考えている。今後、もっと積極的に宣伝、広告等にも費用を

答 企画課長 猪等の肉は、現在、ジビエとして非常に人気が高いもので、返礼品の開発が出来ないか考えている。今後、もっと積極的に宣伝、広告等にも費用を

問 あい交流施設で加工し、全国へ発送してはどうか。

答 企画課長 返礼品の周知に対する宣伝、広告等に費やす費用が、当町と比べものにならない程、多額であるのが一番の要因。

問 ふるさと納税について、上峰町と何故、寄付額に違いがあるのか。

答 企画課長 返礼品の周知に対する宣伝、広告等に費やす費用が、当町と比べものにならない程、多額であるのが一番の要因。



立石良雄 議員

「企画課長」猪等の肉は返礼品開発が出来ないか考えている

猪の肉をふれあい交流施設で加工し全国へ発送してはどうか

問 文化体育館の国道、県道の渋滞緩和について、佐賀東部土木事務所と協議がなされ、計画道路がいつまでに竣

答 企画課長 猪等の肉は、現在、ジビエとして非常に人気が高いもので、返礼品の開発が出来ないか考えている。今後、もっと積極的に宣伝、広告等にも費用を

問 文化体育館建設、場所に隣接する、北部ライスセンターについて、JAさがと協議されているか。

答 企画課長 猪等の肉は、現在、ジビエとして非常に人気が高いもので、返礼品の開発が出来ないか考えている。今後、もっと積極的に宣伝、広告等にも費用を

問 掛け、取り組んでいく必要がある。

答 企画課長 猪等の肉は、現在、ジビエとして非常に人気が高いもので、返礼品の開発が出来ないか考えている。今後、もっと積極的に宣伝、広告等にも費用を

問 文化体育館の維持管理費の試算とダム事業推進課長人件費を除き、約3240万円程度を想定している。直営方式職員を3名配置した場合5440万円程度、4名配置した場合6140万円程度想定している。

答 企画課長 猪等の肉は、現在、ジビエとして非常に人気が高いもので、返礼品の開発が出来ないか考えている。今後、もっと積極的に宣伝、広告等にも費用を

問 文化体育館の維持管理費の試算とダム事業推進課長人件費を除き、約3240万円程度を想定している。直営方式職員を3名配置した場合5440万円程度、4名配置した場合6140万円程度想定している。

答 企画課長 猪等の肉は、現在、ジビエとして非常に人気が高いもので、返礼品の開発が出来ないか考えている。今後、もっと積極的に宣伝、広告等にも費用を

問 工するの。

答 企画課長 猪等の肉は、現在、ジビエとして非常に人気が高いもので、返礼品の開発が出来ないか考えている。今後、もっと積極的に宣伝、広告等にも費用を

問 国有資産等所在市町村交付金は、

答 企画課長 猪等の肉は、現在、ジビエとして非常に人気が高いもので、返礼品の開発が出来ないか考えている。今後、もっと積極的に宣伝、広告等にも費用を

問 ふれあい交流施設について

答 企画課長 猪等の肉は、現在、ジビエとして非常に人気が高いもので、返礼品の開発が出来ないか考えている。今後、もっと積極的に宣伝、広告等にも費用を

問 現時点でどの様に対処しているか。

答 企画課長 猪等の肉は、現在、ジビエとして非常に人気が高いもので、返礼品の開発が出来ないか考えている。今後、もっと積極的に宣伝、広告等にも費用を



進められている、ふれあい交流施設

問 現時点でどの様に対処しているか。

答 企画課長 猪等の肉は、現在、ジビエとして非常に人気が高いもので、返礼品の開発が出来ないか考えている。今後、もっと積極的に宣伝、広告等にも費用を

問 現時点でどの様に対処しているか。

答 企画課長 猪等の肉は、現在、ジビエとして非常に人気が高いもので、返礼品の開発が出来ないか考えている。今後、もっと積極的に宣伝、広告等にも費用を

問 現時点でどの様に対処しているか。

答 企画課長 猪等の肉は、現在、ジビエとして非常に人気が高いもので、返礼品の開発が出来ないか考えている。今後、もっと積極的に宣伝、広告等にも費用を

9月 定例会 案件賛否状況

結果	第3回(9月)定例会														第3回(6月)臨時会		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
反対	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議長は議決に加わらない	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議席番号順	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議席番号順 ○=賛成 ●=反対 欠=欠席 —=議長は議決に加わらない

町政へもの申す 次頁から一般質問に9人が激論



森田 浩文 議員

【町長】観光拠点として経済効果期待

農産物加工施設の
運営計画をどう見込む

問 ふれあい交流施設の農産物加工部門は、年間支出1千万円に対して、収入見込みは12万円。

答 筒水煮加工、特産品開発試作研究の施設利用が目的である。

答 食品営業許可も取得せず他の加工品の製造は行わない。筒水煮や猪肉販売も当該施設では行わない。3年間の町営を経て民間への指定管理者へと移行する事業計画。

答 不採算施設になる可能性があるがどうするのか。

問 設、道の駅等の周辺施設の総合的な拠点として経済効果が生まれると考える。

答 農林課長 筒については、これから筒部会を組織する。施設へ部会が筒を持ち込み、水煮し、部会で出荷し収入を得る仕組みである。

問 農産物加工施設の運営計画をどう見込む

問 筒がない時期の活用はどうする。地元農家が農産物を持ち寄っての漬物加工やジビエレストラン等を行う可能性は。

答 町長 漬物加工等は生産過程の延長で出てくる課題。検討したい。



子ども議会



たけのこ掘り

問 様々な提案がなされた第2回子ども議会。現実の執行部に対峙して町政へ意見を述べる事が出来る好機会。開催の目的は。

答 学校教育課長 子供たちが夢や希望を語り町政への関心を高め、議会の仕組みを知る事で、政治を身近に感じ、町作りへの参加意欲の向上を目的にしている。



城島 敏行 議員

東脊振小学校
体育館を大改修すべきでは

【学校教育課長】処分制限期間が60年となっており
修繕、改修を行っていく

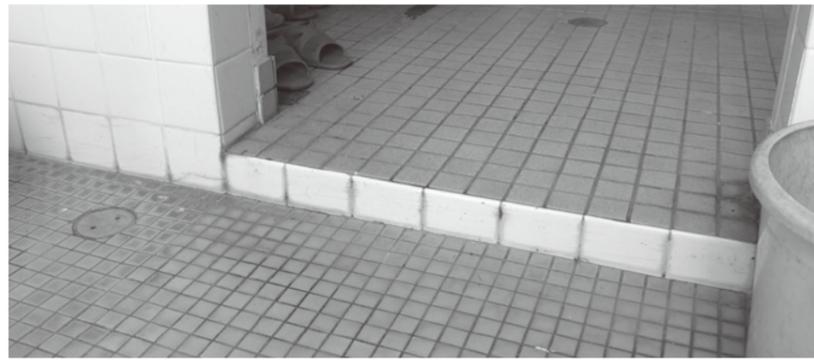
問 東脊振小学校体育館は、昭和61年建設で耐用年数が31年を過ぎており、老朽化が進み、天井、壁が傷んでいる。

答 平成26年に約317万円での補修が行われたが、この体育館は昭和56年6月以降に建築され、耐震構造が義務づけられていなく不安は残っている。

問 今回、東脊振小学校体育館を4716万4千円で吊り天井とトイレ改修工事が行われようとしているが、この改修工事は、防災機能強化事業により、天井板を軽くして耐震基準を満たす工事で、法律

答 学校教育課長 昭 和60年3月31日文部省告示第28号において、公立学校施設等整備費補助金及び負担金による補助事業等により取得した財産の処分制限期間は、鉄筋コンクリート造の屋内運動場は60年とされている。

問 東脊振小学校体育館既存のトイレは広さに限度があり、今回計画されているトイレ改修は、入口が男女兼用で、さらに、多目的便所は男女共用になっており、現代社会に逆行している。



小学校体育館玄関、トイレの段差



問 整備を例にして、再検討できないのか。

答 学校教育課長 平成23年に発生した東日本大震災において、かつてない甚大な被害が生じたことを踏まえ、早急に改修するように示された事により実施するものだ。



馬場 茂 議員

【建設課長】土木事務所の調査結果を受け検討したい

中副交差点改良工事
どうなっているのか

問 文化体育館のアクセス道路案の一つでもあり、現在でも時間帯によっては庁舎から出る時に、右折できない程の渋滞を招いている中副交差点、渋滞緩和の策としての改良工事は。

答 建設課長 土木事務所に於いて、交通量調査結果に基づき解析を予定されているので、その結果を受けてから部分的な改良か、JA跡地を視野に入れた改良事業か検討したい。

問 建設課長 東部土木事務所より今年3月7日に交通量調査が実施されたが県としては、改良済みの道路区間との見解であり、部分的改良の可能性はあるとはならず、時期についての回答はない。



中副交差点南から北を写した写真

駅南口の整備について

問 町長は駅南口の整備をどう考えているのか、現状はどうなっているのか。

答 建設課長 関係地権者に交差点改良事業の説明を行い、平成28年7月14日、佐賀国道事務所から現地確認踏査が実施された後、地権者の事業同意書を添付した要望書を提出した。

問 今後の進め方はどのように計画されているのか。

答 建設課長 9月上旬から、交差点の改良工事に伴う基本測量



駅南口とジャパン・パイルの航空写真

ジャパンパイル跡地について

問 6月全協で説明があった産廃業者の件はどうなっているのか。

答 町長 7月に上京し専務と面談したが、その時点で役員会では7/8割がその方向で進んでいるとの話があった。

問 南口の絵図はどの様に描かれているのか。

答 町長 駐車場も駐輪場もない状態なので町の顔としての位置づけの中で、国道改良に合わせて今後絵図を描いて地元の方々に説明し、理解を求めていく。

問 地元の方々は勿論、今後の町づくりにとっても非常にマイナスとなるので、絶対阻止してもらいたい。

答 町長 住宅地となるように、やらなければならぬと思っております。
※サンプラザ跡地について質問



古川 清春 議員

本町の夏祭り
上峰町との共催は

【町長】あくまで本町の夏祭りとして進めていく

問 夏祭りの集客数は。

答 町長 商工観光課長 年度別の部約1500人、夜の部約1500人、29年度別の部約1000人、夜の部約4150人であった。

問 昨年より約1400名の減になっているが、集客増員手段は何か考えているか。

答 町長 商工観光課長 年度の増員については、各小中学校をはじめ保育園、幼稚園に協力をお願いする。

なお、近日中に実行委員会を開催し今年度の反省と来年度の開催に向けての会議を行う。

問 夏祭りへの補助金額は、又、花火を上げていた時との差は。

答 町長 商工観光課長 現在の収入は、補助金、寄付金を含め約510万円。花火を上げていた頃より寄付金を含め約100万円減である。

問 町民の皆様が本当に楽しめる花火の復活は考えられないか。

答 町長 花火打上については、開催場所が必要。現段階においては、予算・規模・場所が揃えば可能である。

問 予算等が必要であれば上峰町との

共同開催を考えないか。
答 町長 商工観光課長 目達原駐屯地航空部隊の花火打上は困難だと思っている。

又、共同開催については、町民相互の交流の場を作る事を目的としているので単独で行いたい。上峰町への共同開催の打診は行った事がない。

町長 夏の一日を楽しむイベントとして残し、夜の部については、自衛隊の夏祭りであれば上峰町との共催でもいいと思うが、あくまでも本町の夏祭りとして進めていく。
又、実行委員会を含め

色々と協議をしよう。

オスプレイ配備について

問 佐賀空港へのオスプレイ配備に伴う目達原駐屯地航空部隊移転の現状は。

答 町長 企画課長 7月3日に佐賀県議会が「受け入れ」を決議した。

図書館建設について

問 図書館建設について今後の計画方針は。

答 町長 今後、総合計画に盛り込んでいく。



夏祭り昼の部



夏祭り夜の部



伊東 和孝 議員

【教育長】審議会等で検討したい

統合中学校建設は第二次町総合計画の中に盛り込むのか

現在の東脊振中学校、三田川中学校の生徒数及び、今後の生徒数はどのように推移を考えるか。

学校教育課長 現在の生徒数、今後の生徒数は、別表の予測で推移すると考えている。

Table showing student numbers for Sanriya Junior High School and Toyouke Junior High School from 1st to 3rd year and totals.

今後10年間の三田川中学校、東脊振中学校の生徒数推計

Table showing projected student numbers for Sanriya and Toyouke Junior High Schools from fiscal years H30 to H39.

※推計は、私立中学校及び県立中学校へ進学する児童を加味し、両公立中学校への進学率を過去5年間の実績から85%と設定して見込んだ数値。

東脊振中学校において、小学校卒業生のうち19名が他の中学校に進学している。

教育長 19名の中には、色んな事情、転勤等もあるが、子

東脊振中学校に問題があるのでは。

教育長 合併して11年、合併の最大の目的は、行財政改革である。年間両中学校の維持管理費が約1億円であり、統合したら、年間約4千万円の経費削減になると思うが。

教育長 今後10年の第二次総合計画の中には、統合中学校建設を、審議会等で検討していきたいと思う。

吉野ヶ里公園駅北口開発について

吉野ヶ里公園駅北口が開設されて約20年近くなるが、周辺開発が行われていない。

この問題も今後の第二次町総合計画の中に組み込まれて、住宅施策を考えてほしいと思うが。

企画課長 土地利用計画の中で、区画整理事業等がある。

町長の計画的な方針が決めれば開発できると思う。



吉野ヶ里公園駅北口周辺

町長 今後の10年20年を考えると、駅周辺整備は当然だと思う。今後、総合計画の中で考えていきたい。

385号沿線の農地の転用開発をすべきと思うが。

町長 沿線全域となると問題と思うが、とくにインター周辺については計画的に考えていきたい。



筒井佐千生 議員

【環境課長】交付式の時に実施 そのほかには実施していない

環境美化推進員の会議研修の開催は

近年、不法投棄や資源ゴミなどの環境面において、モラルや意識の低下が感じられるが、脊振共同塵芥処理場への年間の持ち込み実績と、収集負担金の実績はどのような状況にあるのか。

環境課長 実績としては表1となつている。

吉野ヶ里町リサイクルセンターの収集実績及び売却益はどのような状況にあるか。

表1 脊振共同塵芥処理場実績

Table showing collection and disposal performance at the joint dust and debris processing site from 25th to 28th fiscal years.

表2 吉野ヶ里町リサイクルセンター実績

Table showing collection and sales performance at the recycling center from 26th to 28th fiscal years.



リサイクルセンターに活用予定の横田処理場

不法投棄収集処理・回収はどのようになっているか、平成28年度において637千円と大幅に支出されているが。

環境課長 投棄物の中に特定するものがあつた場合、警察を通じ撤去させている。

リサイクルセンターに職員で回収しているが、

吉野ヶ里公園駅北口が開設されて約20年近くなるが、周辺開発が行われていない。

この問題も今後の第二次町総合計画の中に組み込まれて、住宅施策を考えてほしいと思うが。

企画課長 土地利用計画の中で、区画整理事業等がある。

町長の計画的な方針が決めれば開発できると思う。

町長 今後の10年20年を考えると、駅周辺整備は当然だと思う。今後、総合計画の中で考えていきたい。

385号沿線の農地の転用開発をすべきと思うが。

町長 沿線全域となると問題と思うが、とくにインター周辺については計画的に考えていきたい。

環境美化推進員の会議、研修はされているか。

環境課長 任期2年で交代式の時に

民間宅地開発における、ゴミステーション敷地の確保とダストボックスの設置はどのように指導し、履行されているか。

環境課長 費用負担については、開発業者が負担するよう指導し、敷地、ダストボックスの設置も履行してもらっている。



古川 勲 議員

小中学校新入生の 入学祝金の創設は

【町長】即答はできない

問 今年4月から両小学校の敷地内に新規の放課後児童クラブが新設された。

答 福祉課長 登録人数は東脊振小学校85人、三田川小学校100人で、夏休み中の登録人数は東脊振115人、三田川159人である。待機児童はいない。

問 両放課後児童クラブの場所が学校敷地内になった。学校との連携を図るため教育委員会の所管にすべきでは

答 教育長 教育委員会事務局は9市町、社会教育課で文科省の放課後子供教室、福祉課で厚労省所管の放課後児童クラブで良いと考えている。

問 子ども・子育て支援新制度で導入された、資格を持つ放課後児童支援員は各施設2名以上配置しているか。



各小学校敷地内に新設された放課後児童クラブ

答 福祉課長 条例で2名を規定しており、各施設2名の4名を

子どもの貧困対策

問 国によると子どもに1人と高く、ひとり親世帯の貧困率は50%を超えている。

答 町長 就学援助やノイ工のお譲り会

「地方創生」時代の観光産業

問 現在検討されている「観光まちづくり戦略」策定はいつになるのか。

答 町長 「地域DMO」の考え方を「観光



眺望が一番と言われている道の駅「さざんか千坊館」

などがあり、入学祝金の即答はできない。

答 町長 観光まちづくりを円滑に進めていくために、地域側（着地側）と発地側の双方のニーズを踏まえた「マーケティング機能」、観光品質の向上や利害調整を図る「マネジメント機能」、行政との連携や独自の資金調達、多様な連携を推進する機能が必要だ。

問 吉野ヶ里町版DMO準備会を立ち上げ、DMOの設立を行い、体制を強化していく。

答 町長 観光まちづくりを円滑に進めていくために、地域側（着地側）と発地側の双方のニーズを踏まえた「マーケティング機能」、観光品質の向上や利害調整を図る「マネジメント機能」、行政との連携や独自の資金調達、多様な連携を推進する機能が必要だ。



中島 正晴 議員

どのように活用する 温浴施設下段の80アール

【町長】コテージ(簡易宿泊所)建設を推進

問 平成29年度は、水源地域振興事業の最終年度であるが、ダム基金残高は、どの程度になると推計されているか。

答 町長 以前から引き合いはあっているが条件面で折り合いがつかなかった経緯がある。ハウス園芸、観葉植物園については、考えたことがない。

問 コテージ提案に大半の議員から異論が出されていた。また、視察研修を行った自治体の殆どが「簡易宿泊施設は利用者が少なく失敗だった」と嘆いておられたが、それでもコテージ計画は推進するのか。

答 町長 以前からの宿泊施設と現在のコテージは違い、利用者は多いと見込んでおり、ぜひ推進したい。

問 山茶花の湯は、開設以来23〜25万人の集客である。2億円投資するのであれば、第2温泉の試掘、のり面等の整備を行ってほしい。

答 町長 第2温泉の必要性は理解しているが、将来的に温浴施設維持整備基金で試掘したい。

問 文化体育館建設予定地のアクセス道路である南北町道拡幅用地費に投資してほしい。

答 町長 町道の拡幅は必要であるが、どのような事業で整備するか検討中である。

問 温浴施設周辺事業の具体的なビジョンは。

問 平成30年1月住宅宿泊事業法の改正に伴い、補助事業等を活用した空き家対策、町営住宅空き室対策を講じた方が得策ではないか。



荒れ放題になっている温泉下段の8,000㎡

7月23・24日の2日間の日程で、町長、議長他4名により、目達原駐屯地周辺の民生安定、周辺整備事業の推進等について今村雅弘衆議院議員秘書の案内で、総務省、防衛省、県選出国會議員へ諸般の懸案事業を要望し、一定の感触を得た。

基地のまち吉野ヶ里

昭和43年の西部方面へリコプター隊の新編以来、格納施設の増設や補給処再編による施設移転等も実施されている。

その後のAH-64Dの換装や、市街地上空で早朝や夜間、曜日も問わずに行われる年間1万2371回（平成28年度実績）に及ぶ離着陸および長時間に亘って行われるホバリングが実施されている状況である。

要望活動

地域住

民の騒音等に対する苦情、悩みや不安の解消を図るべく事情を十分ご勘案いただき、次の事項を願う。

(要望書の要約)

基地交付金の増額

ヘリの保有台数も非常に多い状況下であり、駐屯地内の全施設を対象資産として、固定資産税の算定基準により交付金増額を願う。

周辺整備調整交付金

生活環境整備が求められるなか、交付金の増額と使途運用についても、より一層の柔軟な対応を願う。

ヘリ騒音対策

住宅密集地に対戦車ヘリ隊、西方ヘリ隊、第4飛行隊が配備されている目達原飛行場は、特質な環境下にある。

周辺地域に対する飛行場内の防音対策の強化を願う。

第1種区域の緩和

環境基本法の航空機騒音の環境基準の緩和と、告示後の建築住宅防音工事についても、補助対象となるよう願う。

保安用地の拡大

駐屯地周辺の地元住民から、保安用地の拡大を願う。

空調機器復旧工事

第1種区域内の住宅に対する、空調機器機能復旧工事の補助金について早期採択を願う。

議会運営委員会研修報告
鹿児島県さつま町

さつま町は、鹿児島県の北西部に位置し、平成17年3月22日に3町が合併した町である。

総面積303.9km²、人口約2万4千人で、米・畜産・梅・たけのこなどの農産物を主体とした盆地の町である。

議員定数は、合併時28人、21年4月20人、25年4月からは16人に削減されている。

常任委員会は、総務厚生と文教経済の2委員会で、任期は2年としており全議員が双方の委員会に携わるようになっている。

議会基本条例は、21年4月に制定し施行されている。

本町でも検討を行っている議会放映は、合併時より行われており、配信は、本議会のライブ中継

のみで、その後の録画による公開は行われていない。

導入時の機器の設備経費は、約3060万円、インターネット回線使用料月13万円などがかかっている。

26年3月の新庁舎建築時にシステムの更新が行われ、新たに1800万円の事業費がかかっている。

配信は、導入時のライブ中継のみである。職員が、1人専任で配置がなされている。

議会報告会は、20公民館（大字別）で2年に1回の割合で開催されており、議員4人の4班編成で実施されている。



大分県玖珠町



鹿児島県さつま町

広報特別委員会研修報告
大分県玖珠町

8月23日、議会広報特別委員会は、大分県玖珠町において議会広報視察研修を行った。

玖珠町は、点在する町内16校の中学校を統合した中学校建設に取組まれているのでその状況についての説明や、「童話の里くす」として、童話をコンセプトにした町作りに取組まれていた。

本町でも吉野ヶ里遺跡という全国的にも知られている魅力が有すが、町一体での吉野ヶ里遺跡をコンセプトにした街作りはまだまだこれからの課題である。

玖珠町議会では、全面カラー印刷による議会だよりで大変読みやすく、Uターン者など移住者の暮らしづくりも議員自らが取材し広報で紹介するなど、アイデア溢れる議会

広報誌であった。帰佐途中、7月4日、5日に発生した九州北部豪雨の復旧状況も視察する。

復旧もこれからという状況だった。本町と同じく中山間地で発生した甚大な災害を目の当たりにし、大きな衝撃を受けた。

本町でも異常気象に対して継続した防災意識を持ち、危機感ある行政運営に努める事を再認識した。



要望団一行（総務省・原田総務副大臣）



要望団一行（防衛省・若狭防衛副大臣）



全議員視察研修報告

9月25日、26日、27日に鳥取県と島根県にて全議員研修視察を行った。

鳥取県の琴浦町では議会改革を中心に研修を行った。

他にも当地の野菜、肉、魚を活かした農業六次化や観光町作りについての取組の研修を受けた。

当地の産品を活かした「ふるさと納税」の取組みも学ぶ手法があり大変意義ある視察となった。

また、松本清張の人氣小説「砂の器」の舞台ともなった島根県奥出雲町でも研修を受けた。

奥出雲町は標高600メートルほどの高冷地である。その恩恵であろうか地元の道の駅に並ぶ野菜も彩り鮮やかで大変立派であった。

そして、町の情報発信基地である奥出雲町サイ

クリングターミナルでは、宿泊施設、研修スペース、農園レストランを町営で展開。

特に、地域の特産米「仁多米」と地域の野菜やお肉などを使った「仁多米食堂」では、釜戸で炊いた仁多米と様々なメニューで多くのお客様で賑わっていた。

本町でも建設予定の「ふれあい交流施設」の運営計画にも参考になる点が多く見られた。

そして、庁舎では非常に鍛えられた商工観光職員のプレゼン



により立ち上げられた定住支援サイト「おくいずもん」では、地域おこし協力隊制度をフル活用し、現在では民間活力で独立した定住支援業務に乗り出すことができている。

空港へ向かう途中、出雲大社にも参拝。国造りの祖である「大国主命」へ、これからの本町の安泰な未来を祈願。

荘厳な雰囲気にも包まれながら町作りの志新たに、帰路に付いた。

意見書

○地方財政の充実・強化を求める意見書

地方自治体は、果たす役割が拡大する中で、大規模災害を想定した防災・減災事業の実施など、新たな政策課題に直面している。一方、公的サービスを提供する中で、新たなニーズの対応と細やかな公的サービスの提供が困難となっており、人材確保を進めるとともに、これに見合う地方財政の確立をめざす必要がある。

○「全国森林環境税」の創設に関する意見書

我が国の地球温暖化対策について、2020年以降の温室効果ガス削減目標が国際的に約束されており、その達成のため森林吸収源対策の推進が不可欠となっている。

森林環境税(仮称)の創設に向けての実現を強く求めるものである。

編集後記

8月23日、中学生による第二回子ども議会が開催。様々な提案が町の執行部に対してなされた。将来、町を担っていく子供の想いに、我々も学ぶ事は多い。政治は大人だけのものではない。

子ども議会でも、その勇姿を同級生達は見ることが出来ない議会の様子。

身近な議会実現のためにも議会放映の議論はこれから急がれる事になる。次期改選後は実現できる様に議論を深めていく。

(浩文)



○議会広報特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 多良 光英 |
| 副委員長 | 森田 浩文 |
| 委員 | 立石 良雄 |
| 〃 | 筒井佐千生 |
| 〃 | 古川 勲 |
| 〃 | 馬場 茂 |